



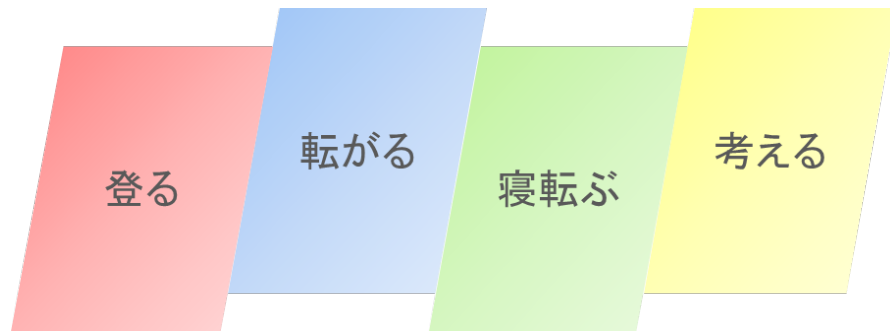
-FUTURE CITY-

CONCEPT

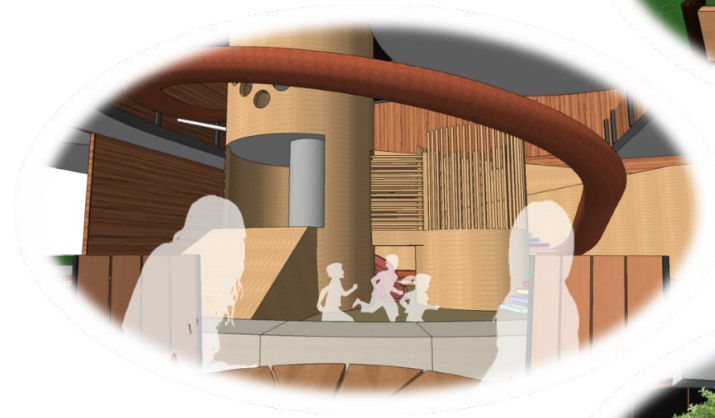
-PLAY IN NATURE-

自然とつながる、遊びと成長

この施設は、地域に滞在しながら
自然の中で遊び・学び・成長できる場としてデザイン



身体を使った自由な行動が「挑戦」や「発見」といった成長体験へとつながっていく。
室内遊び場や屋外庭園、食やクラフト体験を通して、子供達は一緒に遊び、登り、学び、楽しむ。
その様子を親たちは同じ視線で見守りながら過ごし、そこからな何気ない会話が生まれ、
親同士の交流へとつながっていき、交流が広がっていきます。



本施設では、子供達を起点とした日常の共有によって、このまちで暮らす人々の関係が自然に育っていくことを目指します。

ARCHITECTURAL OVERVIEW

-建築概要-



外観デザイン(模型写真)

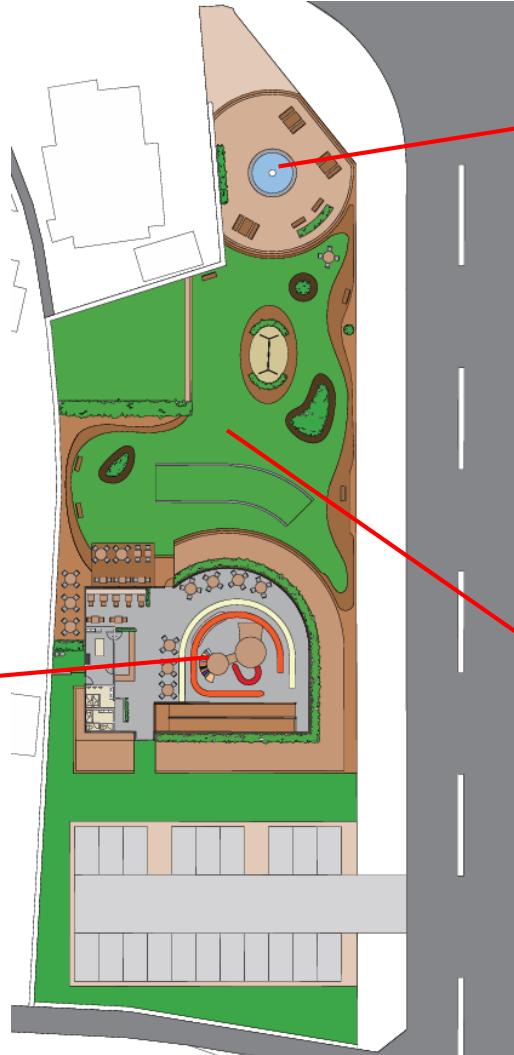
建物そのものが子供たちを迎え入れる大きな遊具のように見え、体験的な建築を感じられる外観デザインとなっています。

道路に面して開かれたデザインと、噴水やベンチ、樹木の配置は人が自然と足を止め、滞在へと誘われる環境を生み出していきます。



室内遊び場

この施設の中心となる空間です。大きな塔や滑り台、段差を活かした遊具など、子供たちが自然に引き出す仕掛けを散りばめています。保護者はランチやドリンクを楽しみながら、子供たちの姿を安心して見守ることができ、にぎわいと安心が共存する遊び場となっています。



噴水エリア

訪れた人をやわらかく迎え入れる「入口」の役割をもつ空間となっています。歩道に面しており、気軽に立ち寄れるようなデザインになっています。ベンチなどで休憩や待ち合わせなど、人と人が自然につながる場として機能します。



屋外庭園

植栽や木材に包まれた立体的な広場としてデザインしています。ベンチやガーデンテーブル、植栽が点在し、家族や友人がのびやかに過ごせる開放的な空間を形成。夜にはキャンプや防災体験イベントも開催します。